

# 放射線サーベイ記録

A型輸送物 1・2・3・4

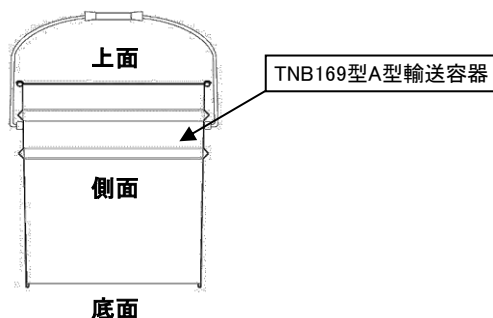
測定目的	所外運搬に伴う輸送物サーベイ	測定項目	■線量当量率 ■表面汚染密度
測定場所	1F 車両除染・排水処理装置建屋	測定者	
測定日時	2022年9月13日 10:00 ~ 10:55	測定器	【線量当量率】 F1-SC-094 【表面汚染密度】 F1-α・β-003 換算定数(α): $1.61 \times 10^{-2}$ Bq/(cm <sup>2</sup> ・cpm) 換算定数(β): $1.60 \times 10^{-2}$ Bq/(cm <sup>2</sup> ・cpm)

線量当量率(γ) BG: 0.25 μSv/h

表面汚染密度(α、β)

表面汚染計数率BG(α): 0 cpm 検出限界値(α): 0.14 Bq/cm<sup>2</sup>  
(β): 25 cpm (β): 0.42 Bq/cm<sup>2</sup>

## 1. 輸送物



		線量当量率( $\gamma$ ) [ $\mu$ Sv/h ]		表面汚染密度 [ Bq / cm <sup>2</sup> ] ※ ( ) 内 GROSS 値				
		表面	表面から 1m	( $\alpha$ )		( $\beta$ )		
1-1	輸送物1 固体試料	上面	1.5	0.30	LTD	( 0 cpm )	LTD	( 19 cpm )
1-2		側面	4.5	0.30	LTD	( 0 cpm )	LTD	( 25 cpm )
1-3		底面	6.0	0.30	LTD	( 0 cpm )	LTD	( 20 cpm )
2-1	輸送物2 固体試料	上面	2.6	0.30	LTD	( 0 cpm )	LTD	( 26 cpm )
2-2		側面	6.0	0.30	LTD	( 0 cpm )	LTD	( 25 cpm )
2-3		底面	2.6	0.30	LTD	( 0 cpm )	LTD	( 18 cpm )
3-1	輸送物3 固体試料	上面	3.5	0.30	LTD	( 0 cpm )	LTD	( 21 cpm )
3-2		側面	4.5	0.30	LTD	( 1 cpm )	LTD	( 21 cpm )
3-3		底面	4.0	0.30	LTD	( 0 cpm )	LTD	( 27 cpm )
4-1	輸送物4 固体試料	上面	2.5	0.30	LTD	( 0 cpm )	LTD	( 22 cpm )
4-2		側面	2.7	0.27	LTD	( 1 cpm )	LTD	( 27 cpm )
4-3		底面	1.8	0.25	LTD	( 0 cpm )	LTD	( 18 cpm )

(LTD: 検出限界値未満)

### 【基準】

線量当量率(γ): 輸送物表面において2mSv/h以下であること

: 輸送物表面から1mにおいて100 μSv/h以下であること

表面汚染密度(α): 0.4Bq/cm<sup>2</sup>以下であること

(β): 4Bq/cm<sup>2</sup>以下であること

作成日	9月14日(水)
作成者	
審査者	
承認者	

# 放射線サーベイ記録

A型輸送物 5・6・7

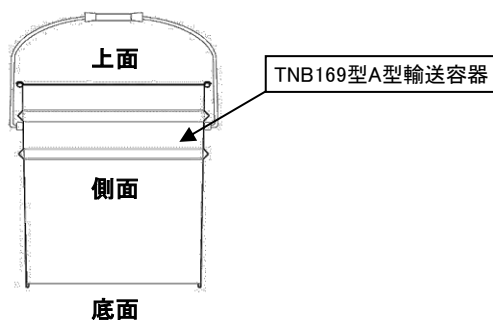
測定目的	所外運搬に伴う輸送物サーベイ	測定項目	■線量当量率 ■表面汚染密度
測定場所	1F 車両除染・排水処理装置建屋	測定者	
測定日時	2022年9月13日 10:00 ~ 10:55	測定器	【線量当量率】 F1-SC-094 【表面汚染密度】 F1- $\alpha$ ・ $\beta$ -003 換算定数( $\alpha$ ): $1.61 \times 10^{-2}$ Bq/( $\text{cm}^2 \cdot \text{cpm}$ ) 換算定数( $\beta$ ): $1.60 \times 10^{-2}$ Bq/( $\text{cm}^2 \cdot \text{cpm}$ )

線量当量率( $\gamma$ ) BG: 0.25  $\mu\text{Sv/h}$

表面汚染密度( $\alpha$ 、 $\beta$ )

表面汚染計数率BG( $\alpha$ ): 0 cpm 検出限界値( $\alpha$ ): 0.14 Bq/ $\text{cm}^2$   
( $\beta$ ): 25 cpm ( $\beta$ ): 0.42 Bq/ $\text{cm}^2$

## 1. 輸送物



		線量当量率(γ)[μSv/h]		表面汚染密度[Bq/cm <sup>2</sup> ] <span style="float:right">※( )内GROSS値</span>				
		表面	表面から1m	(α)		(β)		
5-1	輸送物5 固体試料	上面	7.0	0.40	LTD	( 1 cpm)	LTD	( 25 cpm)
5-2		側面	13	0.45	LTD	( 0 cpm)	LTD	( 29 cpm)
5-3		底面	6.0	0.35	LTD	( 0 cpm)	LTD	( 21 cpm)
6-1	輸送物6 固体試料	上面	0.70	0.30	LTD	( 0 cpm)	LTD	( 13 cpm)
6-2		側面	2.2	0.25	LTD	( 0 cpm)	LTD	( 16 cpm)
6-3		底面	2.5	0.25	LTD	( 0 cpm)	LTD	( 25 cpm)
7-1	輸送物7 固体試料	上面	3.0	0.35	LTD	( 0 cpm)	LTD	( 19 cpm)
7-2		側面	5.5	0.30	LTD	( 0 cpm)	LTD	( 27 cpm)
7-3		底面	2.8	0.28	LTD	( 0 cpm)	LTD	( 27 cpm)

(LTD: 検出限界値未満)

### 【基準】

線量当量率( $\gamma$ ): 輸送物表面において2mSv/h以下であること

: 輸送物表面から1mにおいて100  $\mu\text{Sv/h}$ 以下であること

表面汚染密度( $\alpha$ ): 0.4Bq/ $\text{cm}^2$ 以下であること

( $\beta$ ): 4Bq/ $\text{cm}^2$ 以下であること

作成日	9月14日(水)
作成者	
審査者	
承認者	

# 放射線サーベイ記録

運搬車両  
(輸送物積み込み後)

測定目的	所外運搬に伴う運搬車両サーベイ (輸送物積み込み後、1F出発前)	測定項目	■線量当量率 ■表面汚染密度
測定場所	1F 車両除染・排水処理装置建屋脇	測定者	
測定日時	2022年9月14日 9:00 ~ 10:45	測定器	<b>【線量当量率】</b> F1-SC-094 <b>【表面汚染密度】</b> F1-GMAD-448 直接法換算定数: $6.90 \times 10^{-3} \text{Bq}/(\text{cm}^2 \cdot \text{cpm})$ スミア法換算定数: $1.35 \times 10^{-2} \text{Bq}/(\text{cm}^2 \cdot \text{cpm})$ F1-GMAD-081 直接法換算定数: $6.84 \times 10^{-3} \text{Bq}/(\text{cm}^2 \cdot \text{cpm})$ スミア法換算定数: $1.34 \times 10^{-2} \text{Bq}/(\text{cm}^2 \cdot \text{cpm})$

線量当量率( $\gamma$ ) BG: 0.30  $\mu\text{Sv/h}$

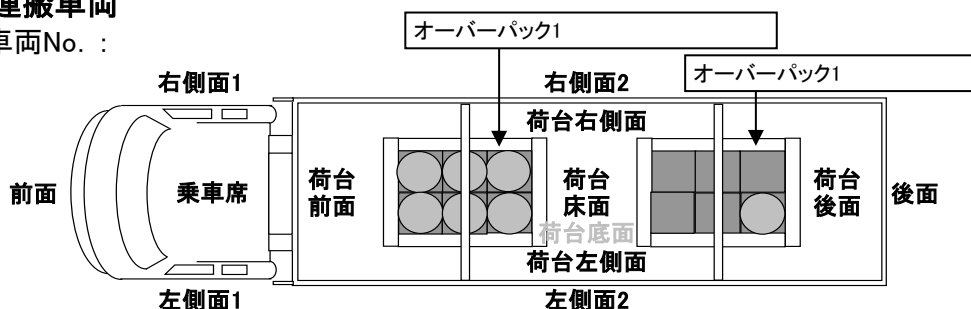
表面汚染密度

表面汚染計数率BG( $\beta$ ): 200 cpm

直接法検出限界値( $\beta$ ): 0.69 Bq/cm<sup>2</sup> スミア法検出限界値( $\beta$ ): 1.3 Bq/cm<sup>2</sup>

## 1. 運搬車両

車両No.:



	線量当量率( $\gamma$ ) [ $\mu\text{Sv/h}$ ]		表面汚染密度[Bq/cm <sup>2</sup> ] ※( )内GROSS値	
	表面	表面から1m	測定方法	( $\beta$ )
オーバーバック1(MH原子力開発)内面			直接法・スミア法	LTD (200cpm)
オーバーバック2(核燃料開発)内面			直接法・スミア法	LTD (200cpm)
オーバーバック1(MH原子力開発)外面	2.5	0.60	直接法・スミア法	LTD (200cpm)
オーバーバック2(核燃料開発)外面	0.50	0.40	直接法・スミア法	LTD (200cpm)
前面	0.30	0.30	直接法・スミア法	LTD (200cpm)
右側面1			直接法・スミア法	LTD (200cpm)
右側面2	0.50	0.35	直接法・スミア法	LTD (200cpm)
後面	0.30	0.30	直接法・スミア法	LTD (200cpm)
左側面1			直接法・スミア法	LTD (200cpm)
左側面2	0.80	0.35	直接法・スミア法	LTD (200cpm)
荷台底面	0.80		直接法・スミア法	LTD (200cpm)
乗車席	0.30		直接法・スミア法	LTD (200cpm)
荷台前面			直接法・スミア法	LTD (200cpm)
荷台右側面			直接法・スミア法	LTD (200cpm)
荷台後面			直接法・スミア法	LTD (200cpm)
荷台左側面			直接法・スミア法	LTD (200cpm)
荷台床面			直接法・スミア法	LTD (200cpm)
荷台シート外面			直接法・スミア法	LTD (200cpm)
荷台シート内面			直接法・スミア法	LTD (200cpm)

(注)オーバーバック内面は輸送物積み込み前に測定を実施

【基準】

線量当量率( $\gamma$ )

:オーバーバック・運搬車両表面において  
2mSv/h以下であること

:オーバーバック・運搬車両表面から1mに  
おいて100  $\mu\text{Sv/h}$ 以下であること

:乗車席において20  $\mu\text{Sv/h}$ 以下であること  
表面汚染密度( $\beta$ )

:オーバーバック・運搬車両表面において  
4Bq/cm<sup>2</sup>以下であること

(LTD: 検出限界値未満)

## 2. 車両運転手の身体汚染検査

	表面汚染密度( $\beta$ ) [Bq/cm <sup>2</sup> ] ※( )内GROSS値	
全身	LTD	(200cpm)
足裏(靴底)	LTD	(200cpm)

(測定方法: 直接法)

【基準】

表面汚染密度( $\beta$ ): 4Bq/cm<sup>2</sup>以下であること

(LTD: 検出限界値未満)

作成日	9月14日(水)
作成者	
審査者	
承認者	